



「産地と消費者を喜びでつなく」青果の総合商社  
**ききつ青果**

Tel.0957 43 1238 Fax.0957 43 3014

□本社

■諫早本社 〒859-0401 長崎県諫早市多良見町化屋 1799

□事業所

- 雲仙吾妻営業所 〒859-1105 長崎県雲仙市吾妻町田之平名 136-17
- 佐賀白石営業所 〒849-0402 佐賀県杵島郡白石町福富下分 2554-2
- 佐賀大浦集荷所 〒849-1615 佐賀県藤津郡太良町津ノ浦乙 1574-3
- 佐賀太良集荷所 〒849-1603 佐賀県藤津郡太良町糸岐破瀬ノ浦 3324
- 島原有明集荷所 〒859-1402 長崎県島原市有明町湯江久原名西佐野乙 1671
- 南島原集荷所 〒859-2212 長崎県南島原市西有家町須川 1889-9



[kikitsuseika.co.jp](http://kikitsuseika.co.jp)

2022年9月版



「産地と消費者を喜びでつなく」  
青果の総合商社

# ききつ青果

Company Brochure

株式会社ききつ青果 企業案内



# 生産農家の喜びと食卓の喜びをつなぐ

Business Concept

## Message

私たち株式会社ききつ青果は、昭和38年の創業以来、約60年にわたり、長崎を中心とする九州各地の新鮮で安心・安全な青果物を、日本全国の消費者の皆様へお届けし、喜んでいただくことを使命としてまいりました。

これからも産地に寄り添い、生産農家の喜びと、食卓の喜びをつなぐ「青果の総合商社」としての誇りと責任を持ち、常に「産地開拓・品目拡充・取扱拡大」の精神を忘れず、多様化する時代のニーズに合わせて柔軟に対応出来る、そして変化し続ける会社を目指して、これからも全力でチャレンジしてまいります。



## 会社概要

Company Profile

商号 株式会社 ききつ青果

事業内容 青果物卸売業

資本金 1,000万円

代表者 代表取締役 諸岡 敏治

従業員 45名

年商 (2018年8月～2019年7月期) 27億1,000万円  
(2019年8月～2020年7月期) 32億5,000万円  
(2020年9月～2021年8月期) 42億4,000万円

取扱品目 みかん(不知火ほか柑橘類全般)(年間4,000t)  
ブロッコリー(年間270t・40万ケース)  
馬鈴薯(年間8,000t)、玉ねぎ(年間6,000t)  
南瓜、人参、キャベツ、レタス、白菜、ほうれん草  
米、高菜、スイートコーン 等

年間取扱量 20,000t以上

取引金融期間 十八親和銀行、日本政策金融公庫  
西日本シティ銀行、福岡銀行、肥後銀行  
北九州銀行

主要取引先 京果京都青果合同(株)  
東京多摩青果(株)、マルア流通商事(株)  
大果大阪青果(株)、姫路大同青果(株)  
東一宇都宮青果(株)  
(株)丹波屋、福岡大同青果(株)  
を含む全国の各市場、商社など約150社

出荷生産者 島原雲仙(約350)、県央(約80)  
西彼西海(約100)、県北(約50)  
佐賀白石(約120)  
佐賀鹿島太良(約200)  
佐賀川副(約30)  
福岡北野大刀洗(約40)ほか熊本等

## 会社沿革

History

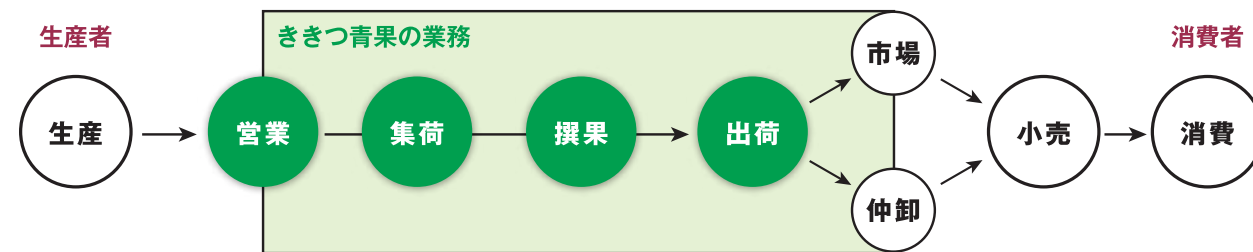
- 1963年(昭和38年) 個人商店「諸岡青果」として創業
- 1970年(昭和45年) 「有限会社喜々津青果」として法人化
- 1977年(昭和52年) 島原有明営業所 開設
- 1989年(平成元年) 佐賀白石営業所 開設
- 2013年(平成25年) 「株式会社 ききつ青果」に改名
- 2018年(平成30年) 雲仙吾妻営業所 開設  
島原有明営業所を島原有明集荷所に移行
- 2019年(令和元年) 佐賀大浦集荷所 開設
- 2020年(令和2年) 設立50周年  
雲仙吾妻営業所第二工場増設



## ききつ青果の特色

Our Characteristic

みかん・ブロッコリー・馬鈴薯・玉ねぎを中心に、九州各地の青果物を、生産農家から直接仕入れて全国の市場・仲卸業者・商社・スーパー・加工業者などへ販売しています。



## ききつ青果 取扱い品目、及び出荷時期

Products

年間取扱重量(計20,000t以上)	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
柑橘 (長崎産・佐賀産)	← 極早生みかん (9月) → 早生みかん (10月) → 温州みかん (11月) → 不知火ほか雑柑類 (12月) →											
ブロッコリー (発泡・氷詰)	← 長崎産・福岡産 (10月) →											
馬鈴薯	← 長崎産 (11月) → 鹿児島産 (12月) → 長崎産 (1月) →											
玉ねぎ	← 北海道産 (11月) → 長崎産・佐賀産 (12月) →											
南瓜	← 長崎産 (11月) → 長崎産 (12月) →											
人参	← 長崎産 (11月) → 鹿児島産 (12月) →											
キャベツ	← 長崎産・佐賀産 (10月) →											
米	← 米 (9月) →											

### 代表的な取扱品目



#### みかん

温暖な気候で太陽の恵みをいっぱい浴びて、甘く、コクのあるみかんが育っています。

- 極早生 (品種名) 長崎・佐賀・宮崎県産 9月～10月
- 早生 (品種名) 長崎・佐賀県産 11月～12月
- 晩生 (品種名) 長崎・佐賀県産 12月～2月



#### ブロッコリー

地中海沿岸が原産のブロッコリー。温暖な気候に恵まれた長崎県では栽培が盛んで、10月から6月までの間収穫されています。ビタミンCを含む量は野菜の中でもトップクラス。その他にも、カロチンや鉄分、食物繊維が豊富に含まれています。

- 長崎県産 10月～6月



#### 馬鈴薯

長崎県は北海道に次ぐ全国第2位のジャガイモの産地です。肥料の減肥やミネラル分の投入等、馬鈴薯栽培に適した優良な土壌づくりを行っています。客土した赤土で栽培することにより、表面が薄赤に色づくのが特徴です。鹿児島の新馬鈴薯は、皮が薄く、洗って皮ごとお召し上がりいただけます。煮崩れしにくく、色々なお料理にお使いいただけます。

- 長崎県産 10月～6月
- 鹿児島県(徳之島・沖永良部)産 1月～4月



#### 玉ねぎ

佐賀・長崎は、温暖な気候を活かした早生たまねぎの生産が盛んで、みずみずしさと食味のよさで定評があります。県内で幅広く栽培され、出荷の時期も長期間に渡っています。北海道の玉ねぎは、球形で薄茶色の皮、肉質は固くまっています。辛味の強い種類ですが、じっくり加熱することで辛み成分が甘み変わります。

- 佐賀・長崎県産 3月～8月
- 北海道産 9月～2月

## 生産者の皆様へ

to Agricultural Product Producer



### 生産者の想いの詰まった青果物を全国の食卓へ

皆様が想いを込めて作った青果を全国の消費者の皆さまへ安定供給すること、また販売のプロとして皆様にできる限り還元していくことが私たちの役目です。

生産者の皆さまに寄り添い、さまざまな形でサポートをさせていただきながら、皆さまに喜んでいただける会社を目指します。



### 新鮮なままで集荷・運送～生産者の想いを追求します

当社では、生産農家さまからコンテナなどを使って原形で出荷していただきます。集荷の連絡をいただき、社員が現地にトラックで伺い、集荷します。箱詰め・発送作業などの手間が省ける分、生産・収穫作業に注力できます。規格外の青果についてもできる限り、加工原料、総菜用商品として販売し廃棄物を減らすとともに、生産者の皆さまへ還元できるよう努めています。

## 販売店の皆様へ

to Store of the all over Japan



### 安全・安心 新鮮な青果物の提供を迅速、柔軟に

食べ物というとても重要な商品を取り扱っているだけに、何よりも大切なのは信用と信頼です。お客様である市場、仲卸業者、スーパーなど販売先の皆様にとっても、エンドユーザーの消費者の皆様からの信頼はとても重要と考えており、その信頼を裏切ることのない確かな仕事をお約束いたします。



### 常に産地開拓・品目拡充・取扱拡大の精神をもってチャレンジ

産地商社としての誇りと責任をもち、販売先の皆様から頼りにしていただける存在となるため、「産地開拓・品目拡充・取扱拡大」の精神を忘れず全力でチャレンジし続けます。シーズンに応じた旬の品目をご提案いたします。

### 全国各地へスピーディーな配送

創業以来、積み重ねてきた確かな出荷実績。北海道から沖縄まで全国各地へスピーディーな配送が強みです。